

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社DNP生活空間	事業所名	東京工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	業者選定時にISO14001取得有無を確認し、未取得の場合は取得の推奨			○	○	○
02	モーダルシフトの推進 ()	各所の輸送において鉄道コンテナ輸送を併用			○	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ()	改良トンキロ法にて、二酸化炭素排出量を算出し把握			○	○	○
04	積載率の向上 (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	積載用カゴ(壁紙パレティーナ)を用いたトラック積載率向上			○	○	○
04	積載率の向上 (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	前日に出荷量を把握し、適切な車種選択・積み合わせ実施			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	貸切便を利用した得意先・外注先への運送において、2箇所おろしの推進により積載効率を改善			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	得意先毎に出荷指示締め時間を設定し、適切な配送を実施	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (02) 多頻度少量輸送の見直し	特殊少量便については、管理者チェックによる極小化推進	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	隣接するグループ会社管轄の外部倉庫への集約	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	輸送予定の調整で積載効率の向上を図り、輸送回数を削減	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ----- ()	構内に駐停車場所を確保	○	○	○